

総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会
省エネルギー小委員会 エアコンディショナー及び電気温水機器判断基準
ワーキンググループ（第2回）
議事要旨

1. 日時：2019年12月18日（水）10：00～12：00

2. 場所：経済産業省別館11階1111各省庁共用会議室

3. 出席者

委員：飛原座長、浅野委員、小西委員、齋藤委員、竹内委員、中村委員、前委員、
村上委員

オブザーバー：日本冷凍空調工業会 古内オブザーバー、渡邊オブザーバー、
高野オブザーバー、吉田オブザーバー
日本電機工業会 河合オブザーバー

事務局：経済産業省 江澤省エネルギー課長、内山省エネルギー課課長補佐、
井出省エネルギー課課長補佐、杉浦省エネルギー課係長、
藤村情報産業課課長補佐

4. 議事：

- (1) 第1回会議における指摘事項について
- (2) 電気温水機器の効率向上に関するアンケート調査について（案）
- (3) エアコンディショナーの現状について
- (4) エアコンディショナーの対象範囲について（案）

5. 議事要旨：

○議事（1）第1回会議における指摘事項について

委員の主な意見は以下のとおり。

- 少人数負荷を用いた場合の効率影響について、実測値もあると良かった。

○議事（2）電気温水機器の効率向上に関するアンケート調査について

電気温水機器の効率向上に関するアンケート調査について、了承された。

委員の主な意見は以下のとおり。

- エコキュートの普及の観点から、新技術だけではなく低コスト技術の活用や販路拡大の戦略等についてもアンケートに追加いただきたい。

○議事（３）エアコンディショナーの現状について

委員の主な意見は以下のとおり。

- 低負荷性能が適切に測定できていないのは課題であり、評価できるようにしていくことが重要である。
- 建築物の外皮性能向上に伴い、適切な能力のエアコンを選定することも重要ではないか。
- ソフト省エネの評価のためには、測定法の規格が必要ではないか。

○議事（４）エアコンディショナーの対象範囲について

エアコンディショナーの対象範囲について、了承された。

以上